

宗像市雨に強いまちづくりビジョン検討委員会 第4回会議 議事録（要点筆記）

◇開催日時：令和5年12月8日（金）10時15分～12時00分

◇開催場所：宗像市役所 北館202会議室

◇出席者：

委員（ <input checked="" type="checkbox"/> 出席 <input type="checkbox"/> 欠席）			
<input checked="" type="checkbox"/> ◎ 日高 圭一郎	<input checked="" type="checkbox"/> ○ 黒瀬 武史	<input checked="" type="checkbox"/> 渡辺 亮一	<input checked="" type="checkbox"/> 丸尾 明日香
<input checked="" type="checkbox"/> 豊福 正一			
オブザーバー（ <input checked="" type="checkbox"/> 出席 <input type="checkbox"/> 欠席）			
<input checked="" type="checkbox"/> 山口 広喜	<input checked="" type="checkbox"/> 高山 精一郎	<input checked="" type="checkbox"/> 中村 正次	

◎印は委員長、○印は副会長

◇会議内容

<次第>

- 開 会
- 協議事項

・雨に強いまちづくりビジョン（素案）について

<協議事項>

■雨に強いまちづくりビジョン（素案）について

○事務局

・雨に強いまちづくりビジョン（素案）について説明。

○渡辺委員

パブリックコメントなど市民の方が見ることを考え、市民の方が理解しづらい言葉やイラストなどがあるので、説明や語句の追加、イラストの工夫により、もう少しわかりやすくした方がよい。

○日高委員長

市民とのコミュニケーションにおいては、概要版が重要になるため、なるべく丁寧にわかりやすい形にした方がよい。

○黒瀬副委員長

本編と概要版の役割を分けるべきではないか。市民の方はまず概要版を見るため、概要版は市民の方に伝わりやすいことを意識し、あまり専門的な内容でなくても理解できるように、用語を工夫したりとか、場合によっては内容を簡略化したりすることも大事と思う。本編についてはある程度専門的な内容が入るのも致し方ないと思う。

○事務局

ご指摘のとおり修正させていただく。

○日高委員長

シミュレーション結果において、農地で長期対策後も深い浸水が解消しないエリアがあるが、市民の方が見ると整備効果がないような印象を与えるので、表現の工夫をした方がよい。

○事務局

承知した。

○丸尾委員

照査降雨の浸水軽減効果について、場所によっては、浸水深が変わらないので、効果がないという印象を受けるがどう考えるのか。

○事務局

本ビジョンでは、計画降雨についての対策を検討している。その計画降雨を上回る降雨である照査降雨が生じた際に、どのようになるのかを示しており、計画降雨に対する対策だけでは、すべての雨に対応することは難しいため、ソフト対策と組み合わせて浸水被害の最小化を図る必要があると考えている。

○渡辺委員

ソフト対策の説明で使用するイラストでわかりにくいものがあるので、写真への変更やイラストを修正するなどした方がよい。

○豊福委員

ソフト対策について、現時点で運用しているものと、これから運用していくものがわかる表現にした方がよい。

○事務局

承知した。

○黒瀬副委員長

整備計画の概要の図で、整備計画や軽減効果で重要となる排水区がいくつかあることがはっきりと分かるようにする必要があるため、排水区の境界を太くするなど修正した方がよい。

○事務局

承知した。

【協議事項総括】

○日高委員長

各委員のアドバイスを踏まえた修正等を行い、パブリックコメントに進めていただきたい。

○日高委員長

以上をもって、第4回宗像市雨に強いまちづくりビジョン検討委員会を終了とする。